

## 情報セキュリティ基本方針

勝美印刷株式会社（以下、当社）は、お客様からお預かりした情報資産及び当社の情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組みます。全ての役員および従業員がこの方針を理解し、日常業務において実践することを通じて、当社の事業活動が安全かつ安心して運営されることを目指します。

### 1. 経営者の責任

経営者は情報セキュリティの重要性を認識し、セキュリティ方針の策定と実施をリードする。

### 2. セキュリティガバナンスの確立

情勢セキュリティの管理責任者を明確にし、社内のセキュリティ体制を確立する。

ガバナンス体制により、定期的なセキュリティの見直しと改善を行う。

### 3. リスク評価と管理

業務におけるリスクを評価し、機密情報や知的財産が含まれるデータの漏洩や改ざんのリスクを特定する。特定されたリスクに対して適切な管理策を講じ、リスクを低減する。

### 4. 情報の保護

顧客データや成果物などで機密性の高い情報を取り扱う際には、暗号化やアクセス制御を行う。

データの保存・伝送において、第三者の不正アクセスを防ぐ対策を実施する。

### 5. 従業員教育と意識向上

従業員に対してセキュリティに関する教育を定期的実施し、情報保護の意識を高める。

情報漏洩やサイバー攻撃の兆候を察知するためのトレーニングを行う。

### 6. インシデント対応計画

セキュリティインシデントが発生した際の対応手順を策定し、速やかな対応ができるように準備する。インシデント対応チームを設置し、緊急時の連絡体制や対応を整備する。

### 7. 法令遵守と規制対応

ネットワークセキュリティ、ファイアウォール、ウイルス対策ソフトウェアを導入し、システムやデータの安全性を確保する。情報機器やデジタルコンテンツ管理システムのセキュリティ強化を行い、不正なアクセスやデータ改ざんを防止する。